# おかなみ

Okanami

OKANAMI

広報誌
vol.57
2021年1月発行

2021 WINTER

## 新年のご挨拶

理事長
猪木　達

当院の大腸ＣＴについて

「おかなみ天神祭り」開催しました

介護のお仕事相談会開催しています

病院のお仕事紹介ポスター作成しました

（財）日本医療機能評価機構認定病院
社会医療法人 畿内会 岡波総合病院

# 新年のご挨拶

理事長　猪木　達

新年あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに新春をお迎えのことと、こころよりお慶び申し上げます。

昨年は、世界中が新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年だったと思います。世界での感染者総数は7,000万人に迫り、亡くなられた方は150万人を超えています。日本では、昨年2月の「ダイヤモンド・プリンセス号」での集団感染発生を含め、17万人以上の感染者が確認されています。当院所在地の伊賀地域においてもクラスターの発生を含め、昨年11月以降は感染者発生が続いています。新型コロナウイルス感染症の影響で、日常生活においてはマスク着用、フィジカルディスタンスの確保、3密の防止、手洗い手指消毒、在宅勤務、オンライン授業（会議）等の「新しい生活様式」が定着しつつあります。当法人でも、職員への感染対策指針の策定と実施の徹底、出入口の制限、来院された全ての人に対して検温や体調チェックの実施、面会制限等の感染対策を実施し、多くの方々にご理解ご協力をいただいております。今年も継続していきますので、引き続き宜しくお願いいたします。

社会的には、安倍長期内閣から菅内閣へ引き継がれ、アメリカ大統領も交代となります。新しい日米関係や世界の動きに関心を持たざるを得ません。医療業界では、全世代型社会保障で重視されている「給付と負担」の見直しとして、後期高齢者の医療費自己負担割合が一部の方々について増加が決まりそうです。当院では、日本医療機能評価機構の認定病院継続のための審査を昨年10月に受けました。今回で4回目でしたが、全職員が一体となって準備を進め、多種の専門的な項目をクリアし、地域住民の方々から信頼していただける病院づくりに取り組んでいます。

今年、新型コロナウイルス感染症の動向がどのようになっていくかは分かりませんが、日本国内においては、ワクチンの接種費用を無料とすることが決まり、今年前半の接種開始が待たれるところです。これにより国内での感染が落ち着くことを期待します。

当法人では、新病院建設用地の造成工事も順調に進み、1月に地鎮祭を実施し、いよいよ建築工事を開始する予定です。創立百周年となる2022年度中の開院を目指すことに変わりありません。また今年は、新病院整備方針のコンセプトの1つである「救急医療のさらなる強化」を図るために、スタッフ体制の準備を進めているところです。ハード面の充実が整う新病院開業を見据えながら、患者様や地域の方々に向き合う姿勢に磨きをかけ、職員のレベルアップ等のソフト面での充実にも注力していきます。

最後に、皆さまにとりまして幸多い年になりますよう祈念するとともに、今年もあたたかいご支援とご助言をお願いしまして年頭のご挨拶といたします。

## ● 岡波総合病院の理念 ●

**人々の健康と幸せのために、『人間としての愛』の精神をもって心からの医療と福祉を提供していきます。**

### ● 岡波総合病院の基本方針 ●

1．私達は、「至誠・注意・満足」の院是の基に、患者様と信頼を共有できるように心の通じた医療サービスを実践いたします。
1．私達は、医療水準の日々向上をめざし、高度適正な医療を実践いたします。
1．私達は、患者様に心温まる細心の看護と介護の提供を実践いたします。
1．私達は、地域の医療福祉機関との連携を密接にとり、患者様すべてに公正な医療の提供とプライバシー保護を実践いたします。

### ● 患者様の権利 ●

1．患者様は、だれでも良質な医療を公平に受けることができます。
1．患者様は、病気・検査・治療などについて理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報をうけることができます。
1．患者様は、十分な説明と情報提供を基に治療方法などを自らの意思で選択することができます。また別の医師の意見を求めることもできます。
1．患者様は、自分の診療記録の開示を所定の手続きを経て求めることができます。
1．患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護されます。
1．患者様は、健全で良質な医療水準を確保するため医療サービスについて提言することができます。

# 当院の大腸ＣＴについて

放射線科部長　寺内　一真

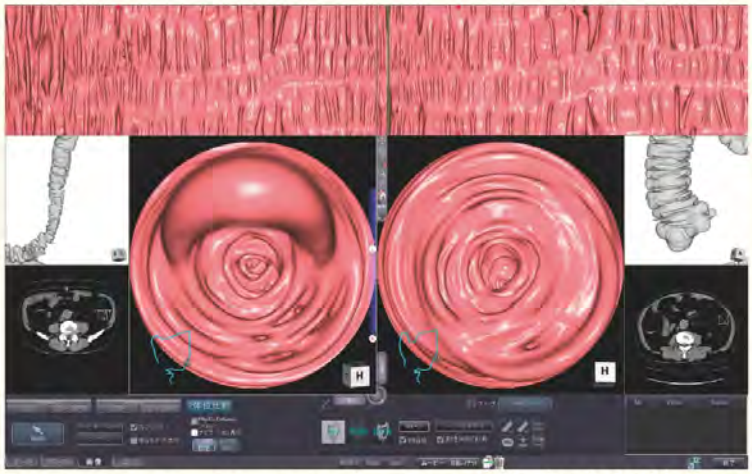
新春の候、いかがお過ごしでしょうか？拙文を執筆中、日本でもCOVID-19感染患者数が再度増加し、流行の第3波ではと取りざたされています。また、アメリカ大統領選挙ではバイデン候補が勝利したようですが、トランプ氏の敗北宣言はいまだなく、米中関係の悪化など地政学的リスクも高まり、先の見えない状況で、漠然とした不安を抱えた中で生活しているのではないでしょうか。

当院放射線科でもCOVID-19の影響は甚大で昨年5月の画像検査件数は一昨年の6割程度に激減していました。患者様が必要な検査を受けることが出来なくなっているのではと危惧していましたが、昨年10月には一昨年と同程度の検査件数に回復しています。

最近、放射線科・放射線部で特に注力している検査がございます。大腸CTと言います。この検査では通常の腹部CT、注腸様の画像、内視鏡検査様の画像が1回の検査で取得することができます。前処置は比較的簡易で、前日に専用の検査食を食べていただき、毎食後に濃度が薄く、飲みやすいバリウム製剤を摂取していただきます。最後に就寝前に緩下剤を内服していただきます。

検査は20分程度で終わります。肛門から細いチューブを挿入し、炭酸ガスで大腸を拡張させ、腹臥位・背臥位の2体位で撮影します。炭酸ガスは体内に速やかに吸収されるため、患者様のご負担も軽いです。得られたデータから専用のアプリケーションを用いて再構成すると注腸や内視鏡のような画像が得られます。過去の論文では大腸のスクリーニング検査として有用との報告が複数あります。当院では約5年前よりこの検査をはじめ、検査件数も増加し、撮影・読影の技術も向上しています。昨年から通常の保険診療（院内・院外）に加え、人間ドックでの撮影も始めることになりました。ぜひご活用いただければと思います。

COVID-19感染対策として患者様来院時の問診・体温測定、職員のマスクなどの着用・手洗いの徹底など万全の体制で診療をさせていただいています。また放射線科・放射線部も地域の皆様の医療に貢献できるように日夜努力を重ねていく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。



＜ワークステーションに表示された仮想内視鏡像＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 採用医師 | 脳神経外科 | 白　隆英 医師 | 令和３年 1月 1日付 |
| | 整形外科 | 杉岡修平 医師 | 令和３年 1月 1日付 |
| 退職医師 | 循環器内科 | 八木英次郎 医師 | 令和２年10月31日付 |
| | 脳神経外科 | 二本松綾乃 医師 | 令和２年12月31日付 |

報告

# 「おかなみ天神祭り」開催

介護老人保健施設おかなみ　久保　百代

当施設は岡波総合病院に併設し、主にリハビリをして在宅復帰を目指す方を支援させて頂く施設です。施設内での日常の生活の中でも、入所又は通所して頂いている利用者の方に楽しんでもらおうと、行事委員会を中心に様々な行事を計画し開催しております。特に大きなイベントとして、例年夏祭りを全利用者対象に1階のリハビリフロアにて行っておりますが、今年は新型コロナウイルス感染症予防対策の為、一つのフロアに集まっての3密の交流は避けなければならず、委員会で話し合い各階で行える内容を検討することになりました。

伊賀地域では、祭りといえば「上野天神祭」。世間が自粛モードの中でも少しでも祭りの雰囲気を楽しんでもらおうと9月26日に「おかなみ天神祭り」を企画しました。

天神祭りの目玉は何といっても鬼行列。鬼のお面や小道具を段ボールや画用紙を使って手作りしたり衣装の着物や袴も揃えて、鬼の動きはどんな感じにするかなど職員同士意見を出し合い、祭り本番に向けて準備を進めました。当日は職員扮する鬼行列や手作りのお神輿が各階を練り歩き、利用者の皆さんはまるで本当の天神祭りに来たかのように手を振ったり拍手をしたりして喜んで下さいました。中でも「鬼がリハビリをして元気になる」という内容の紙芝居には「私もリハビリ頑張らなあかんなあ。」という言葉も聞かせて頂いたり、自分が住んでいた町でだんじりを巡行したことや、鬼から隠れて逃げ回っていた幼少期の事など天神祭りに関する思い出話も沢山聞かせて頂く機会にもなりました。「鬼と一緒に記念撮影して宝物にするわ。」と生き生きと話される利用者さんの様子を目の当たりにし、コロナ禍の状況でも何か出来る事をと企画し開催できて良かったと感じています。今後も職員一同感染症対策等にも気を配りながらも、利用者の方が元気でお過ごし頂けるよう取り組んで行きます。

報告

# 介護老人保健施設 伊賀ゆめが丘　の中庭が 季刊「庭　NIWA」（建築資料研究社発行）に掲載されました。

# 介護老人保健施設

## 介護のお仕事相談会を随時開催しています。日時はご相談に応じます

介護施設には、介護のお仕事といっても直接的介護業務以外に、食事の準備や清掃、趣味のお手伝いなどさまざまな内容の業務があります。実際はどんな仕事をするのか、働き方や処遇面、施設の雰囲気などについて、「介護のお仕事相談会」を開催し、みなさんの疑問にお答えしています。介護の仕事を身近に感じてもらえる方がひとりでも増えたらと思っています。お気軽にお越しください。

令和2年8月より開催。現在までに5名の応募をいただき2名の入職につながっています。

- 実際に現場に立つ職員が個別で対応します。
  お一人につき30分程度時間を設けています。
- 現場の雰囲気や職場環境がわかるスライドを使って説明します。
- 服装は自由です、履歴書も不要です。
- お電話での予約が必要です。
  0595-23-7111（担当＝鈴木、松井）

場所：介護老人保健施設おかなみ　伊賀市上野桑町1615

※入館時は体調チェックを行い、感染症対策をとった上での個別対応で実施しています。

50代 勤続 1年未満

ブラジルから日本に来て14年。介護の仕事は楽しく、おかなみの人は本当にやさしいです。

介護老人保健施設おかなみ

20代 勤続 8年

介護業界で男性の割合は増加しており、岡波でもたくさんの男性介護士が活躍しています。

介護老人保健施設第2おかなみ

10代 勤続 1年未満

新社会人で大変なことも沢山ですが、大好きな利用者様や先輩達のおかげで楽しく頑張れています。

介護老人保健施設伊賀ゆめが丘

80代 勤続 11年

人生の約半分を福祉の仕事に携わってきたことを誇りに思います。体の続くかぎり頑張ってまいります。

介護老人保健施設伊賀ゆめが丘

# バケツ稲作　作業療法

作業療法士　和田　知恵梨

昨年は患者さんとなじみの活動でもある「稲作」を行いました。（バケツですが）

バケツ稲作を通して、「病院らしくない」でも「人間らしい」患者さんの姿を垣間見ることができました。

稲作が日本に伝来したのは縄文時代と言われ、今から約3,000年も前のこと。どの時代も人々は『生きるために』令和の代まで受け継がれてきました。

多種多様な現代、あなたは『生きるために』何をしていますか？心から大事にしているものは何ですか？作業療法ではあなたの生きがいを支えるお手伝いをさせてもらっています。

### 田植え

「昔は4時に起きて、親戚集めて一列になって一斉に植えてたな。」

バケツの数だけ『語り』が生まれます。「わし等に任せとけ」それを見て周りが笑う。新緑5月の田植え。

### 稲刈り

今年はバッタとカメムシの襲来で壊滅状態。「これではおにぎり作れへんなぁ」それでも皆落ち込む暇も無く来年についての話し合いが始まる。稲は枯れても心は青い9月の稲刈り。

### お守りづくり　題して『七福玄米御守』

待ちに待った退院の日！患者さんに「退院して3か月間、元気で暮らせたらそのお守りの中の玄米を白米と一緒に炊いて食べてください。」と告げて手を振れば、「あのお米食べたよ！」と笑顔でリハ室に報告に来てくれる。

作業療法ではアクティビティ（生きる・暮らす）を通して人々が交流することで
患者さんの潜在能力を発揮できるリハビリを提供します。

# 正しいポジショニング方法 ～安楽で不快のない姿勢～

看護部　濱田　敦士

## ポジショニング方法

ポジショニングとは自分で手や足が動かしにくい方に対して、クッションなどを使用し安全で快適な姿勢になっていただくことを意味します。正しいポジショニングを行うことにより筋肉の緊張が緩和され、拘縮や便秘症の予防、褥瘡の発生と悪化防止など様々なメリットがあります。ポジショニングのポイントとして2つ挙げられます。1つ目は頭や足にクッションを入れる際は部分的ではなく全面を支えるように敷くこと。（写真①）2つ目は姿勢が捻じれないように頭や胸、骨盤などを調節すること。（写真②）よく行われがちで誤っているポジショニング方法と一緒に写真を掲載します。正しいポジショニングを行い患者様に快適に過ごしていただけるようにこれからも考えていきたいと思います。

## 病棟紹介

C5病棟では毎週水曜日に他職種とケアカンファレンスを実施しています。ケアカンファレンスでは看護師や理学療法士など各職種の視点からより良いケアの方法やリハビリ方法を考え話し合い、患者様へケアの質向上に向けて活動を行っています。今後も患者様一人一人に合わせた個別的で質の高いケアを提供することができるように活動していきます。最後まで読んでいただきましてありがとうございます。

写真①

写真②

# 予防接種とワクチンについて

薬剤部　岡井　礼子

感染症にかかると体の中で抗体などが作られ、新たに外から侵入する病原体を攻撃します。このしくみを「免疫」といいます。

「予防接種」はこのしくみを利用して、病原体やその毒素の力を弱めてつくった「ワクチン」を接種し、その病原体に対する免疫を作りだします。

予防接種を行うことで、予防接種を受けた人がその病気にかからないこと（症状が軽くすむこと）だけでなく、その感染症が社会で流行することも防ぐことにもなります。

ワクチンの代表的なものとして「生（なま）ワクチン」、「不活化（ふかつか）ワクチン」及び「トキソイド」があります。

製薬企業、研究機関などで開発中の新型コロナウイルスのワクチンについては、これまでのような不活化ワクチンや、今までに承認されたことのないmRNA（メッセンジャーRNA）、DNAワクチン（ウイルスの遺伝子情報を使用したもの）など多種多様なものがあります。

| ワクチンの分類 | 製造方法 | ワクチンの例 |
|---|---|---|
| 生ワクチン | 生きたウイルスや細菌の毒性を弱めて病原性をなくして作られたもの | 麻しん、風しん、おたふくかぜ、ロタウイルス（経口）など |
| 不活化ワクチン | ウイルスや細菌を不活性化して（殺して）必要な部分だけを取り出して作られたもの | インフルエンザ、日本脳炎、B型肝炎など |
| トキソイド | 細菌が作る毒素だけを取り出し毒性をなくして作られたもの | 破傷風、ジフテリア |

2020年10月より、2種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルールが一部緩和されました。（以前より短期間で打てるようになりました。）

1. 注射「生ワクチン」から次の注射「生ワクチン」の接種を受けるまでは27日間以上の間隔をおくこと
2. 同じ種類のワクチンの接種を受ける場合はワクチンごとに決められた間隔を守ること
3. 発熱や接種部位の腫脹（はれ）がないこと、体調が良いことを確認し、かかりつけ医に相談の上、接種を受けること

**この3つのルールを守っている場合には次のワクチン接種を受けるまでの間隔に制限はありません。**

〈参考〉・厚生労働省「ワクチンの接種間隔の規定変更に関するお知らせ」・厚生労働省「新型コロナウイルス感染症のワクチンについて」

**かかりつけ医と相談しながら、安全に予防接種をうけ、感染症から身を守りましょう。**

報告

# 病院のお仕事紹介ポスター 作成しました

看護部長　松島　由実

岡波総合病院では、例年、伊賀市内の小学生を対象に、病院の仕事を体験できる「おかなみこどもまつり」を開催しておりましたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて中止を余儀なくされました。そこで、本年度は将来の地域医療の担い手である地域の小中学生に病院の仕事を紹介するために「病院のお仕事紹介ポスター」を企画・作成いたしました。このポスターは、伊賀市教育委員会のご協力で市内の全小中学校（30校）に掲示していただきました。尚、ポスターのイラストは、当院職員が協力して作画しております。

2020年11月18日
伊賀市の谷口教育長を表敬訪問

社会医療法人 畿内会

# 岡波看護専門学校

本校は、創立100年以上の歴史と伝統ある学校です。少人数制であり、質問や相談がしやすく全学年が仲睦まじいアットホームな雰囲気です。授業ではシミュレーター等の豊富な教材を用いて、質の高い看護教育を実践しています。また、隣接する岡波総合病院では充実した臨地実習ができ、看護実践力が向上します。さらに奨学金制度が整っており、令和2年度より開始となった「高等教育の修学支援新制度」の対象校で経済的に安心して学習に専念できます。

ぜひ、本校で「楽しい看護のはじまり」をスタートさせてみませんか？共に学び、未来の看護師を目指しましょう！

学校見学は随時受け付けております。ホームページやYouTubeおかなみチャンネルも是非ご覧ください！

※「高等教育の修学支援新制度」の詳細は文部科学省の特設サイトをご覧ください。

1年生☆戴帽式
ナースキャップに思いを込めた
看護への道♪

2年生☆ケースレポート発表会
看護の楽しさを実感！
看護の成果をまとめました！

3年生☆統合実習
看護学実習の集大成！夜間実習で
24時間の看護を学びました！